
「がん相談支援センターにおける小児・AYA 世代がん相談の現状と課題」に関するお知らせ

このたび、当院でがん相談支援センターを利用された患者さんご家族の相談内容を、国立がん研究センターがん情報サービス「相談記入シート」に記録した情報を用いた、以下の研究を実施いたします。

本研究は、【埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年4月1日から2024年3月31日の期間に【埼玉医科大学総合医療センター】を受診し、がん相談支援センターをご利用された0歳から39歳の患者さんご家族等の相談者を対象としております。

2. 研究の目的

小児・AYA世代（adolescents and young adults の略）がん患者さんは、様々なライフステージにおいて適切な情報を得て、継ぎ目なく診療や長期フォローアップを受けることが望ましいとされており、当院においては、主にがん相談支援センターがその役割を担い、様々な支援に取り組んでいます。本研究では、相談内容を分析することで、相談対応の質向上等の取り組みに活用し、よりよい支援に繋げるため、今後のがん相談支援への課題を明確にすることを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年7月4日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

国立がん研究センターがん情報サービスより公開されている、【がん相談支援センター「相談

のための基本形式」を用いた「相談記入シート」に相談員が記載した「相談記入シート」を用いて EXCEL にデータベース化した下記情報

相談形式
相談者カテゴリー
利用回数
受診状況
現在の治療状況
がんの状況
がんの部位
相談内容
対応内容

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である藤野優子が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

悪性腫瘍と診断された患者さんとそのご家族等が、がん相談支援センターを利用され、対応内容を「相談記入シート」に記入したデータを用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター がん診療支援室（看護部）藤野優子（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター がん診療支援室（看護部）藤野優子

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049 - 228 - 3455（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：yuksien@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：がん相談支援センターにおける小児・AYA 世代がん相談の現状と課題

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター がん診療支援室（看護部）藤野優子